

# みなさんからの請願・陳情はこうなりました

3月定例会で審査した請願・陳情の採択結果を報告します。

件名	提出者	要旨	委員会の意見・結果	付託委員会	結果
テロ等組織犯罪準備罪（共謀罪）の創設に反対する請願書	鳥取市西品治 806 鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁 (紹介議員 大森正治)	テロ等組織犯罪準備罪（共謀罪）の創設に反対する意見書を国に提出されたい。	組織的犯罪処罰法改正案については、詳細確認ができていない現状であり、不採択とすべきとの意見もあったが、現在は国会での審議をしっかりと見守るべき。継続審査と決した。	総務	継続審査

この請願は、平成 29 年 4 月 23 日の議員任期満了により審議未了となりました。

「沖縄の声に共鳴して地方自治の堅持を日本政府に求める意見書」の採択を求める陳情書	鳥取市西品治 806 鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁	沖縄の民意を真摯に受け止め、日本国憲法が保障する地方自治の本旨に基づき、住民自治と団体自治を柱とする地方自治を堅持することを求める意見書を関係行政庁に提出されたい。	国の安全保障に関わる案件であり、国と沖縄県との間にはわれわれ他県の自治体に関わるべきではない。全会一致で不採択。	総務	<b>不採択</b> 賛成：1 人 (圓岡) 反対：13 人 欠席：1 人 (大森)
--	-------------------------------------	--	--	----	---

## 討論

【賛成：圓岡議員】

大山町が交流を重ねている嘉手納町のホームページを見れば多くの意見書や抗議決議を可決されている。日本政府はこれらの声に真摯に耳を傾けるべき。

【反対：野口昌議員】

北朝鮮もいつ本土に向かってミサイルを撃ち込むかわからない。そういう中で安全保障という観念からどこかにそれを防ぐ、迎撃する施設がないといけない。現在沖縄に米軍基地があり、ここが最も重要な日本の安全保障基地となっている。これは国の問題であり、国としての安全を考えていき、その中からどこに持つていくかを検討すべき。

# 議員発議で国に意見書を提出

地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書を可決しました。

## 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められている。

しかしながら、昨年実施された統一地方選挙において、町村では議員への立候補者が減少し、無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

こうした中、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにする 것도、議員を志す新たな人材確保につながっていくと考える。

よって、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

- |        |           |
|--------|-----------|
| 衆議院議長  | 大島 理 森 様  |
| 参議院議長  | 伊 達 忠 一 様 |
| 内閣総理大臣 | 安 倍 晋 三 様 |
|        | ほ か 4 名   |